


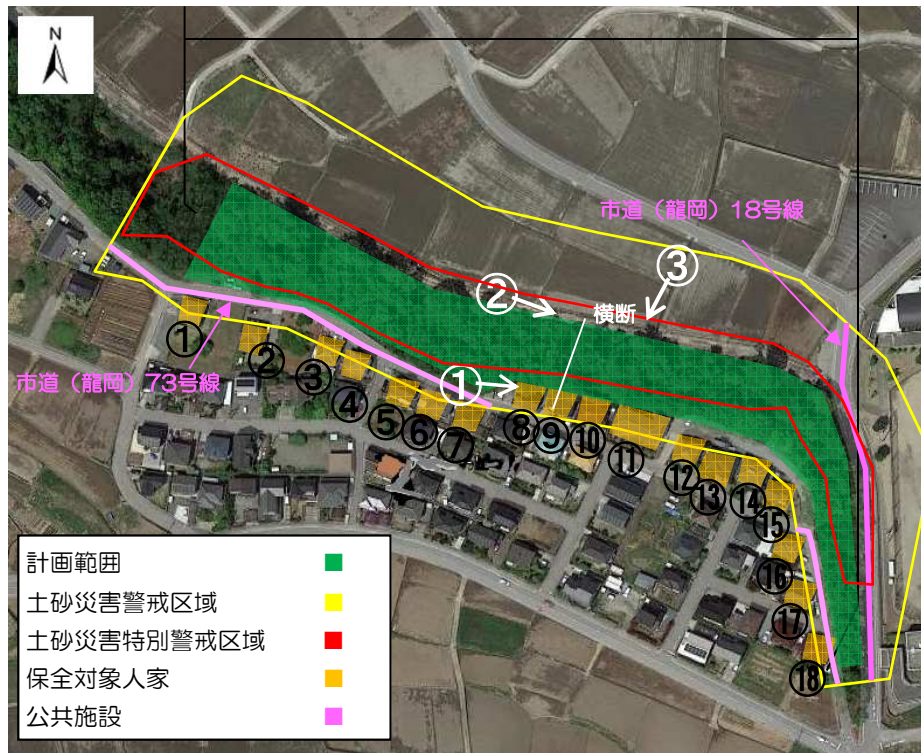
1. 事業説明シート

事業名	急傾斜地崩壊対策事業〔急傾斜地崩壊対策事業（国補）〕	事業箇所	韮崎市龍岡町下條東割	地区名	越道の2（コシドウノニ）	事業主体	山梨県																																						
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価																																									
<p>①課題・背景</p> <p>越道の2地区は、山梨県北西部の韮崎市に位置する急傾斜地であり、平成21年3月2日に土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている。 当該斜面は、平均斜面高18m、平均勾配35度の急傾斜地で、保全対象には、人家18戸、市道320mがあり、当該斜面が崩壊した場合、人命に影響ある災害が発生する可能性があるため、事業の実施が急務である。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○崖崩れ被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害実績：無 ・保全対象：人家18戸、市道L=320m ・重要公共施設の有無：無 <p style="text-align: right;">合計18戸>5戸以上※</p> <p style="text-align: right;">※評価基準値</p> <p>□副次目標 ー</p> <p>□副次効果 ー</p>				<p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）</p> <p>急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）</p> <p>急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。</p> <p>③経済妥当性</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>500 百万円</td> <td>工期</td> <td>R2~R11</td> <td>基準年</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>417 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">614 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>417 百万円</td> <td>直接被害軽減効果</td> <td colspan="2">501 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">20 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人身被害</td> <td colspan="2">93 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">1.5</td> </tr> </table> <p>費用便益比（B/C）は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性</p> <p>地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。</p> <p>⑤整備手法の有効性</p> <p>地形、地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮</p> <p>環境負荷の少ない工法を採用する。</p> <p>⑦事業計画の熟度</p> <p>地元要望に基づいており、市から受益者負担金の同意は得られている。</p>				総事業費	500 百万円	工期	R2~R11	基準年	R1	経済効率性	費用	417 百万円	便益	614 百万円		建設費	417 百万円	直接被害軽減効果	501 百万円		維持管理費	百万円	公共土木施設等被害	20 百万円				人身被害	93 百万円				その他※	百万円		B/C			1.5		
総事業費	500 百万円	工期	R2~R11	基準年	R1																																								
経済効率性	費用	417 百万円	便益	614 百万円																																									
	建設費	417 百万円	直接被害軽減効果	501 百万円																																									
	維持管理費	百万円	公共土木施設等被害	20 百万円																																									
			人身被害	93 百万円																																									
			その他※	百万円																																									
B/C			1.5																																										
(2) 整備内容				総合評価 [貢献度ランク：b]																																									
<p>①整備内容 鉄筋挿入工、法面保護工 A=12,500m²</p> <p>②着手年度 令和2年度 ③完成見込年度 令和11年度</p> <p>④総事業費 約500百万円（国費:225百万円(4.5/10)、県費:225百万円(4.5/10)、市:50百万円(1.0/10)）</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>地形測量、地質調査、詳細設計</td> <td>20 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>用地測量、用地取得・補償</td> <td>25 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>鉄筋挿入工、法面保護工</td> <td>65 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>鉄筋挿入工、法面保護工</td> <td>60 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>鉄筋挿入工、法面保護工</td> <td>60 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>鉄筋挿入工、法面保護工</td> <td>60 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度以降</td> <td>鉄筋挿入工、法面保護工</td> <td>210 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではありません。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費</p> <p>未整備</p>				令和2年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20 百万円	令和3年度	用地測量、用地取得・補償	25 百万円	令和4年度	鉄筋挿入工、法面保護工	65 百万円	令和5年度	鉄筋挿入工、法面保護工	60 百万円	令和6年度	鉄筋挿入工、法面保護工	60 百万円	令和7年度	鉄筋挿入工、法面保護工	60 百万円	令和8年度以降	鉄筋挿入工、法面保護工	210 百万円																					
令和2年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20 百万円																																											
令和3年度	用地測量、用地取得・補償	25 百万円																																											
令和4年度	鉄筋挿入工、法面保護工	65 百万円																																											
令和5年度	鉄筋挿入工、法面保護工	60 百万円																																											
令和6年度	鉄筋挿入工、法面保護工	60 百万円																																											
令和7年度	鉄筋挿入工、法面保護工	60 百万円																																											
令和8年度以降	鉄筋挿入工、法面保護工	210 百万円																																											

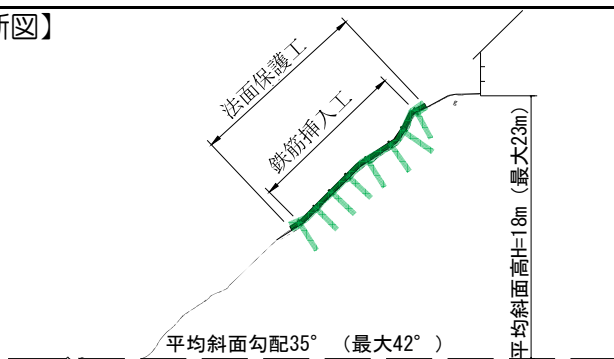
2. 添付資料シート

【平面図】

全体計画延長 L=400m



【標準横断図】



①



②



③

